





# とねり自然図鑑



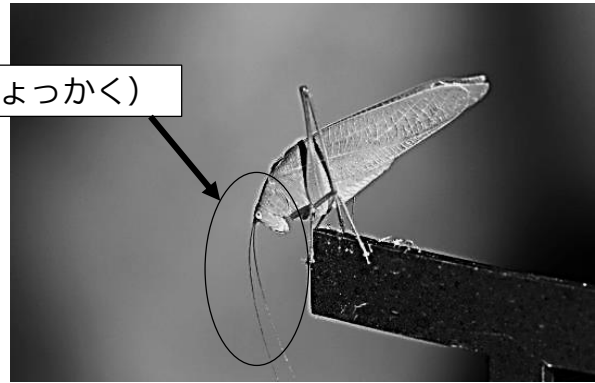
動物、昆虫や花などいろいろな自然の写真を「フォトクラブメビウス」の会員方にご協力いただき、毎月発行しております。写真にちなんだ「へえ〜」という情報もお楽しみに。

【撮影した軽部さんのつぶやき】 カメラを持って出かけると、貴重な瞬間を記録と記憶に残すことができます。10月初旬、バッタが覗き込むようにして「こんにちは」と挨拶してくれたのです。まさに一期一会の出会いでした。

## 【バッタとキリギリスの見分け方】

○バッタとキリギリスは一見よく似ていてなかなか見分けがつかないことが多いのですが、一目でわかる方法があります。それは、触覚（しよっかく）の長さにあります！バッタの触覚は短いものが多く、キリギリスの触覚は長いことが多いのです。下の写真で見比べても随分と違うのがわかります。

名称：バッタ  
学名：Orthoptera  
体長：約16mm～65mm  
分布：日本全土  
時期：3～12月  
生態：不完全変態  
主食：ススキ、エノコログサ  
天敵：カマキリ、鳥、クモ、カエル

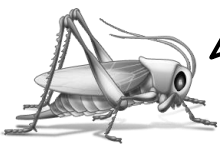


## 【同じバッタなのに、緑と茶のバッタがいるのはなぜ？】

○バッタとキリギリスは一見よく似ていてなかなか見分けがつかないことが多いのですが、一目でわかる方法があります。それは、触覚（しよっかく）の長さにあります！バッタの触覚は短いものが多く、キリギリスの触覚は長いことが多いのです。下の写真で見比べても随分と違うのがわかります。例えば、集団で行動していた黒っぽい

いバッタが仲間とはぐれて一人ぼっちになってしまったら？黒っぽい色から緑色にだんだんと世代を経て変わっていくのです。生き物が周りの環境に応じて色や形を変えていくことを「表現型可塑性」といいます。同じ種類の生き物なのに、環境に応じて体の様子が大きく変わるため、違う種類の生き物ではないかと間違えられてしまうこともあるようです。

《緑》



行動：跳びはねて移動する  
1匹で生活している  
性格：おとなしく用心深い

《茶》



行動：遠くまで飛んで行動する  
仲間と行動する  
性格：攻撃的で荒々しい

## 「舎人図書館にある参考資料の一部を紹介↓

- ！村井貴史、伊藤ふくお 『バッタ・コオロギ・キリギリス生態図鑑』 北海道大学出版
- ！ギルバート・ワルドバウワー 『虫と文明』 築地書店
- ！養老孟司、奥本大三郎、池田晴彦 『ぼくらの昆虫採集』 デコ

毎月集めて、舎人地域学習センター・図書館のオリジナル図鑑をつくろう！